

2011年7月22日

東京電力株式会社  
社長 西沢俊夫様

日本共産党千葉県委員会

” 柏市議会議員団  
” 流山市議会議員団  
” 野田市議会議員団  
” 我孫子市議会議員団  
” 松戸市議会議員団  
” 鎌ヶ谷市議会議員団

### 放射性物質による汚染被害への対応についての緊急要請

3月11日に発生した東日本大震災による貴社の福島第一原子力発電所の事故は、未曾有の深刻な被害を国民に与え、今なお被害は拡大し続けています。

千葉県でも東葛6市は「ホットスポット」といわれ、放射能汚染への市民の不安は大きく広がっています。日本共産党に寄せられた声でも、「私が柏の放射線量を知ったのは4月10日です。それまで0歳と2歳の子を芝生の上でよく遊ばせていました。後悔と不安でいっぱいです」「『安全です、安全です』ばかりで、市や県からの説明など何もない。子どもたちの未来が本当に心配。現実には原発が爆発して放射能が降り注いでいるのだから。対応が遅すぎます」など、深刻な訴えばかりです。

また、貴社に対しても、「放射能で汚染された土、汚泥、清掃工場の灰などの廃棄物処理は、東電、国の責任で持って行って頂きたい」など、怒りの声も殺到しています。

東葛6市では、「東葛地区放射線量対策協議会」を立ち上げ対応をすすめています。放射線量の測定や表土の除去、焼却灰の処理など、多大な労力と負担が伴っています。

つきましては、日本共産党千葉県委員会及び東葛6市の各日本共産党市議団として、下記の事項について東京電力株式会社が誠実に対応されることを強く要請いたします。

#### 記

- 1、放射能汚染に対する自治体のすべての取り組みについて、全面的に負担すること。また、自治体からの「仮払」要請についても速やかに対応すること。
- 2、東電としてできうる以下のような対策はすべて実施すること。

すべての自治会や希望する団体に放射線量測定器を貸し出すこと。また、希望者への貸し出しを行えるよう、必要数を自治体に備えること。

焼却灰から高濃度の放射性セシウムが検出されているが、東電の責任で、住民への説明を含め、緊急に対策をとること。

農産物等への損害や風評被害に対する全面賠償・補償を、「仮払」も含めて速やかに行うこと。

以上

2011年7月22日

UR都市機構  
理事長 小川忠男 様

日本共産党千葉県委員会  
" 柏市議会議員団  
" 我孫子市議会議員団  
" 松戸市議会議員団  
" 鎌ヶ谷市議会議員団

### 放射性物質による汚染被害への対応についての緊急要請

3月11日に発生した東日本大震災により発生した福島第一原子力発電所の事故は、未曾有の深刻な被害を国民に与え、今なお被害は拡大し続けています。

千葉県でも東葛6市は「ホットスポット」といわれ、放射能汚染への市民の不安は大きく広がっています。日本共産党に寄せられた声でも、「私が柏の放射線量を知ったのは4月10日です。それまで0歳と2歳の子を芝生の上でよく遊ばせていました。後悔と不安でいっぱいです」「『安全です、安全です』ばかりで、市や県からの説明など何もない。子どもたちの未来が本当に心配。現実には原発が爆発して放射能が降り注いでいるのだから。対応が遅すぎます」など、深刻な訴えばかりです。

子どもたち含め市民が安心して暮らしていくためには、徹底した放射線量の測定と、できる限り放射性物質を取り除くこと。こうした対策を地域全体で行うことです。

とりわけ東葛地区では、UR住宅は大規模な世帯数を抱え、放射能汚染対策のとりくみは極めて重要です。

つきましては、日本共産党千葉県委員会及びUR賃貸住宅を有する東葛4市の各日本共産党市議団として、下記の事項についてUR都市機構が誠実に対応されることを強く要請いたします。

### 記

- 1、団地敷地内の綿密な放射線量の測定を行うこと。特に、公園や植栽・側溝など、放射線量が高いと思われる箇所や住民の要望のある場所等の測定を定期的に行うこと。
- 2、測定結果はすぐに公表し、基準を超えた箇所及び居住者からの要望のあった箇所は、速やかに除染し、その後の放射線量を測定し公表すること。
- 3、対策に要する費用は、居住者の負担とならないようすべて東電に負担を求めること。

以上